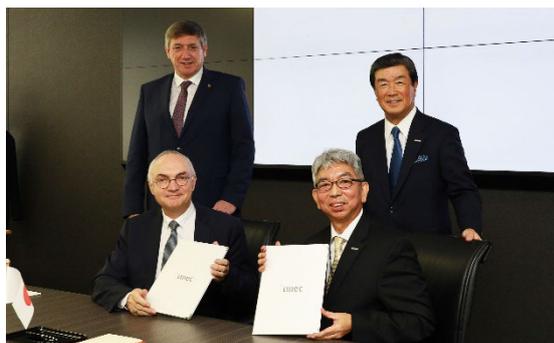


株式会社 **SCREEN** セミコンダクターソリューションズ

ベルギー・imecと共同開発契約を締結 ～サステナブルな社会の実現に向けた技術開発を加速～

株式会社SCREENセミコンダクターソリューションズは、このたびナノエレクトロニクスとデジタル技術における世界有数の研究・イノベーション拠点であるimec（Interuniversity Microelectronics Centre）とサステナブルな技術開発を行うため、共同開発契約を更新しました。今回の合意により、当社のウェハー洗浄技術をはじめとした専門的知見と、imecが有する先端半導体技術との相乗効果によって、持続可能な社会に貢献する技術開発を推進します。



12月9日にSCREEN本社で行われた調印式の様子 (後列)

左：ベルギー王国フランダース政府 首相 ヤン・ヤンボン氏
右：SCREENホールディングス 会長 垣内 永次

(前列)

左：imec プレジデント兼CEO ルク・ファンデンホープ氏
右：SCREENセミコンダクターソリューションズ 社長 後藤 正人

☆この画像の印刷用データ（解像度300dpi）は、
下記URLよりダウンロードできます。

(www.screen.co.jp/about/nr-photo_2022)

半導体業界では、微細化・積層化・チップレット化が進展し、高度な半導体製造プロセスの必要性が一層高まっています。そこで、コア技術の確立、品質の向上、コスト削減など、一社ではなし得ない技術開発を、先端顧客、国内外研究機関、異業種との連携や、産官学連携などコラボレーションを通して行うことがさらに重要となってきています。

当社は2002年1月からimecのIIAP (imec Industrial Affiliation Program)に参加して以降、20年以上にわたり共同開発を継続実施し、その範囲を拡大してきました。さらに2022年5月からは、imecが進める半導体業界全体の環境負荷低減に関する新たな研究プログラム「SSTS^{*}」にも参画しています。今回の共同開発は、幅広い開発プログラムを持つimecと、洗浄装置やコーター・デベロッパを中心とした半導体製造装置のコンセプトや実現可能性を検証し、プロセス開発を加速させます。また、SSTSプログラムを活用した当社のサステナビリティ活動の拡大、半導体エコシステムにおけるimecのネットワークを通じたコラボレーションの活性化を目指すものです。2023年に当社の枚葉式洗浄装置「SU-3200」をimecに納入し、技術者を派遣するなど、imecと共同評価を行います。

当社は、imecとの協業により、半導体業界の技術開発の進化と、デバイスメーカーの付加価値を最大化するソリューションを提供し続けていきます。また、環境性能の高い装置を半導体業界へ提供し、サステナブルな社会の実現に貢献していきます。

※ SSTS (Sustainable Semiconductor Technologies and Systems)

imecが持つインフラ、技術、装置における知見を活用し、確立された信頼性の高いモデルと、カーボンフットプリントの詳細な分析技術を用いて、半導体製造工程が環境に与える影響を予測することにより、半導体バリューチェーン全体の環境負荷低減を支援する取り組み。詳しくは[こちら](#)

● 本件についてのお問い合わせ先

株式会社SCREENセミコンダクターソリューションズ マーケティング部 Tel: 075-417-2527 screenspe-info@screen.co.jp